



SMAグループ、2025年度を予想通りスタート

- 売上高は€3億2,770万*(日本円で約539億円)で、予想通り前年を下回る(2024年Q1: €3億6,180万)
- EBITDAは€2,460万¹(2024年Q1: €4,990万²)
- 2025年3月31日現在の受注残は€13億(2024年3月31日: €15億)
- 取締役会は、マクロ経済環境の悪化、不安定な関税政策による不確実性により、売上高は€15億から€16億5,000万、EBITDAは€7,000万から€1億1,000万と予想

2025年5月8日、ニーステータル - SMA Solar Technology AG (SMA/ISIN: DE000A0DJ6J9/FWB: S92) は、2025年第1四半期を予想通り完了しました。グループの売上高は、2024年の第1四半期の€3億6,180万に対し、€3億2,770万に達しました。

予想された通り、2025年第1四半期のホームソリューション部門および産業用ソリューション(C&I)部門(2025年5月1日にホーム・産業用ソリューション部門に統合)の売上高は、需要は正常化したものの、販売代理店の在庫が一部高い水準にあることの影響を受けました。このような背景から、ホームソリューション部門の売上高は€2,190万(2024年Q1: €6,260万)、産業用ソリューション(C&I)部門の売上高は€2,630万(2024年Q1: €7,050万)となりました。特別高圧連系・プロジェクトソリューション部門は計画通り、前年同期の€2億2,870万から2025年第1四半期は€2億7,950万と、大幅成長を見せました。

グループのEBITDA(イービットディーイー。利払い・税引き・償却前利益)は前年同期の€4,990万²に対し、€2,460万となりました。これはEBITDAマージン7.5%に相当します(2024年Q1: 13.8%)。この不振の要因には、ホームソリューション部門および産業用ソリューション(C&I)部門の売上減少とそれによる固定費の減額が挙げられます。EBIT(イービット。利払い・税引き前利益)は€1,140万¹でした(2024年Q1: €3,820万²)。これはEBITマージン3.5%に相当します(2024年Q1: 10.6%)。

特別高圧連系・プロジェクトソリューション部門は、売上水準が高かったこととそれに伴う生産性の向上により、前年同期比で収益性がさらに向上し、EBITは€5,030万(2024年Q1: €4,130万)に達しました。ホームソリューション部門および産業用ソリューション(C&I)部門のEBITは、売上水準が低かったことから減少しました。ホームソリューション部門は-€1,960万(2024年Q1: -€360万)、産業用ソリューション(C&I)部門は-€2,640万(2024年Q1: -€1,820万)に達しました。

SMAのCEOであるJürgen Reinertのコメント「2025年の第1四半期は、ホームソリューション部門および産業用ソリューション(C&I)部門の受注にわずかな改善が見られました。第2四半期以降を見据えて

¹ 保険金請求の和解に関連する保証金の支払い約€1,000万を含む(Corporate segmentで報告)。

² eleron GmbHの株式売却による€1,900万を含む(Corporate segmentで報告)。



これら2部門の流通における在庫が正常になり全体的に受注の変動が少なくなることによって、過去2会計年度と比較して通常の水準に戻ると期待しています。特別高圧連系・プロジェクトソリューション部門も引き続き好調に推移し、受注残は前年同期の高水準で推移しました。しかし、米国の不透明な関税政策や投資の延期などによる潜在的な太陽光発電業界への影響は、依然として不確実性の主な要因となっています。」

SMAのCFOであるKaveh Rouhiのコメント「2025年第1四半期の売上高と利益は、当社の予想と一致しています。特別高圧連系・プロジェクトソリューション部門の売上高と利益は、引き続き好調に推移しました。計画通り、ホームソリューション部門および産業用ソリューション (C&I) 部門の業績は、前年同期を下回りました。さらに、計画された収益改善を徐々に達成するために、再編・改革プログラムの実施に取り組んでいます。」

当期純利益は€550万でした (2024年Q1: €2,850万)。したがって、1株当たり利益は€0.16となりました (2024年Q1: €0.82)。

SMAグループのキャッシュフローは、前年の-€4,570万から€9,610万へと大幅に増加しました。再編プログラムの早期成功によりネットキャッシュも大幅に改善し、2025年3月31日現在€1億7,650万と、年末の水準 (2024年12月31日: €8,420万) を明らかに上回っています。自己資本比率は34.0%で (2024年12月31日: 35.9%)、SMAは引き続き強固な自己資本基盤を維持しています。

2025年3月31日時点の受注残は€12億9,390万でした (2024年3月31日: €14億6,780万)。このうち4分の3以上の€9億7,210万が製品事業によるものです (2024年3月31日: €11億230万)。そのため、製品関連の受注残は年末と比較してわずかに減少したに過ぎません (2024年3月31日: €10億3,330万)。

マクロ経済環境が悪化していること、不安定な関税政策によって不確実性が増していること、そしてSMAの事業に直接および間接的影響を与える可能性があることから、取締役会は売上高とEBITDAは、ガイダンスの範囲である€15億から€16億5,000万、€7,000万から€1億1,000万の下限になると予想しています。

追加情報

2025年1月から3月までの四半期報告書はwww.sma.de/en/investor-relations/publicationsに公開されています。SMAは2025年5月8日午前9:30に開催されるアナリストと投資家向けのカンファレンスコールで事業展開について説明します。アナリスト予想 (コンセンサス) の概要は[Analyst Coverage & Consensus | SMA Solar](#)をご覧ください。

SMAについて

SMAグループは太陽光発電および蓄電システム技術で世界を牽引しており、未来の分散型再生可能エネルギー供給を目指し、現在の規格を制定しています。SMA製品ラインには、あらゆる電力クラスの



太陽光発電および蓄電システム、インテリジェントなエネルギー管理システム、電気自動車の充電ソリューション、Power-to-Gasアプリケーション向けソリューションのための、効率的な太陽光発電パワコン、バッテリーインバータ、総合的システムソリューションが幅広く含まれています。他にも総合的サービスを行っているほか、デジタルエネルギーサービスを行っています。過去20年間で世界中に設置された約144GWの総出力を有するSMAパワーコンディショナは、年間6,400万トン超のCO₂排出の削減に貢献しています。数々の賞を獲得したSMAの技術は、1,600以上の特許や実用新案によって保護されています。2008年より、グループの親会社であるSMA Solar Technology AGは、フランクフルト証券取引所のPrime Standard (S92)に上場し、SDAX指数に上場しています。

SMA Solar Technology AG

Sonnenallee 1
34266 Niestetal
Germany

Press Contact:

Dagmar Buth-Parvaresh
Tel.+49 561 9522 421414
Presse@SMA.de

Investor Relations contact:

Viona Brandt
Tel. +49 151 277 65 825
Investor.Relations@SMA.de

免責事項:

本プレスリリースは、情報を提供するためのものであり、SMA Solar Technology AG (以下「当社」という) または現在もしくは将来の当社の子会社(当社とともに、以下「SMA グループ」という) の証券の引受、取得、保有もしくは販売のために寄付の示唆または勧誘するものではなく、また当社もしくはSMA グループのメンバーの証券の購入もしくは引受けの契約または約束の基礎を形成するものでも、またはそれに関連して依拠されるものでもありません。改正された1933年米国証券法による登録または登録の免除がない場合、米国で証券の申し出または販売を行うことはできません。

本プレスリリースには、未来指向の記述が含まれていることがあります。未来志向の記述は、過去の事実を記述したものではありません。また、これらには、当社の想定および予想に関する記述も含まれています。本資料に記載されている内容は、SMA Solar Technology AG (SMA または当社) の取締役会が現在入手可能な計画、概算および予測に基づいています。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にものみ有効です。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にものみ有効です。未来指向の記述には、その本質から危険性と不確実性の要素が含まれます。さまざまな既知および未知の危険性、不確実性、およびその他の要因が、実際の業績、財政状態、企業の発展または業績と、ここに記載されている概算との間に著しい差異をもたらす可能性があります。これらの要因には、SMA が発表した報告書で議論したものが含まれます。これらのレポートは、SMA の Web サイト



(www.SMA.de) で入手できます。当社は、これらの未来指向の記述を更新する、または未来の出来事や発展に適応させる義務を負わないものとします。